

富山県SDGs宣言



株式会社富山解体産業はSDGsの達成のため、
以下について取り組むことを宣言します。

「製品・サービス」「人権・労働」を中心にSDGsに取り組んでいます。「製品・サービス」においては、解体工事前の会議を通じて、安全性と品質確保に注力しています。空き家対策などにおいて社会貢献に繋がっており、リサイクル活動を通じて環境負荷低減を図っています。「人権・労働」においては、差別・ハラスメント防止の周知やワークライフバランスの推進、柔軟な勤務形態の整備により、多様な人材が活躍できる職場環境を整えています。資格取得支援や健康経営の推進も社員の成長と健康維持に寄与しており、従業員満足度向上に繋がっています。総じて、各カテゴリーでバランスよく取り組んでいます。今後はさらなるSDGsの取り組みに注力します。

No.	取組目標及び主な取組み	SDGsゴール
1	【目標】 事業を通じた地域課題解決への貢献 【主な取組み】 ・ 耐久性・快適性を追求した道路舗装工事 ・ 解体工事前の会議にて作業内容・手順・安全管理を徹底し、品質の高い解体工事を実施 ・ リフォーム工事を通じた空き家再生への取り組み	  
2	【目標】 地球環境に優しい会社経営 【主な取組み】 ・ 廃棄物量の把握と分別の徹底による廃棄物削減 ・ 太陽光パネルの再生利用を促進 ・ 解体工事で発生する木材のリサイクルや、書類の電子化など3Rの推進	  
3	【目標】 プロフェッショナルとしての責任と誇りを持った業務遂行 【主な取組み】 ・ 柔軟な勤務体制を整備し、外国人、高齢者、女性など多様な人材が働ける体制を構築 ・ 資格取得費用の助成や社外研修の受講を通じた人材育成の推進	  

2026年 6月 9日

企業・団体名 株式会社富山解体産業

代表者名 余 暁琴